

# 第一次アラサー価値創造計画（概要）

2021 年 10 月 4 日

真空アラサー特別対策プロジェクト

アラサーに向けた課題：リスクの管理による未来志向のビジョン提示

さまざまなリスク要因：リスクは将来の価値の創造を困難にする

年齢の増加による対応の必要性：

- 親による扶養の困難性
- 学生身分の継続の困難性：単位取得して卒業するか退学するかを迫られる

健康に対する対応の必要性：

- 健康の悪化による直接的な生活の困難による機会損失
- 自他の生命に関わる事態等の特定リスク事象の発生の可能性増加

## 第一次アラサー価値創造計画

( 今期 )

1 期

2021 年 10 月から

2022 年 3 月まで

( 来期 )

2 期

2022 年 4 月から

2022 年 7 月まで

(3 期以降の検討 )

目標：30 歳を越えて価値創造的な生存を可能にする

30 歳に達するのは 2027 年。25 歳からをアラサー特別措置期間と位置付け、  
2021 年度よりアラサー価値創造計画を実施。

アラサーに向けた課題：リスクの管理による未来志向のビジョン提示

さまざまなリスク要因：リスクは将来の価値の創造を困難にする

→ リスクを回避するプロジェクトは結果的に価値創造的！

+

余力に応じて価値をプラスする事業を行う：

- 学術や文化などに関する社会的な共同事業
- 交友関係の充実を図るための各種事業